

令和元年9月12日
独立行政法人国民生活センター

ジャンプ式折りたたみ傘の事故に注意 -飛び出した手元が顔や身体に衝突し重篤なけがをすることも-

1. 目的

折りたたみ傘には、手の力で開閉するもの（以下、手開き式折りたたみ傘と呼びます）と、バネの力で開閉するもの（以下、ジャンプ式折りたたみ傘と呼びます）があります。

ジャンプ式折りたたみ傘には強力なバネが内蔵されています。収納時には手元でバネを押し縮めることとなりますが、収納中に手を放したり、誤って開閉ボタンを押すと思いがけず手元が飛び出しけがををする危険性があります。当センターは2008年5月にジャンプ式折りたたみ傘の危険性について注意喚起公表を行っています^(注1)。その後、2013年に家庭用品品質表示法が一部改正され、ジャンプ式折りたたみ傘は「傘の開閉時及びシャフトの伸縮時には、顔や身体から離して使用する」旨を取扱い上の注意として表示することが義務付けられました。

近年、ジャンプ式折りたたみ傘の中で、手元を収納する途中で手を放しても手元が飛び出さずに止まる機能を備えた商品も販売されるようになってきた一方、この機能を備えていない従来からの商品も販売されており、市場には両方混在している状態です。

PIO-NET^(注2)には注意喚起を行った以降もジャンプ式折りたたみ傘に関する相談が寄せられており、2014年度以降では危害・危険情報が13件^(注3)寄せられています。当センターにも商品テスト依頼が3件寄せられ、そのうち2件は治療に1カ月以上を要する事例でした。

そこで、ジャンプ式折りたたみ傘について、使用実態を調査するとともに、ジャンプ式折りたたみ傘の特性及び危険性をテストし、消費者へ情報提供することとしました。

(注1) ジャンプ式や自動開閉式折りたたみ傘の事故－重い後遺症が残るケースも－（2008年5月8日公表）
http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20080508_2.html

(注2) PIO-NET（パイオネット：全国消費生活情報ネットワークシステム）とは、国民生活センターと全国の消費生活センター等をオンラインネットワークで結び、消費生活に関する相談情報を蓄積しているデータベースのことです。

(注3) 2014年度以降受け付け、2019年7月末日までの登録分。件数は本公表のために特別に精査したものです。

2. テスト実施期間

検体購入：2019年6月

テスト期間：2019年6～8月

3. ジャンプ式折りたたみ傘について

(1) ジャンプ式折りたたみ傘について

ジャンプ式折りたたみ傘は、折りたたんだ状態から手元の開閉ボタンを操作することで傘本体が開くとともに中棒が伸び、傘本体が開いた状態から再度開閉ボタンを押すと傘本体が閉じます。手元を収納する際は、傘本体及び手元を持ち、手の力で押し縮めて収納します(写真1、2)。

中棒にはバネが内蔵されており、押し縮められたバネが伸びようとする力で傘本体を開いたり中棒を伸ばす仕組みとなっています。そのため、手元を収納する途中で手を放すと、縮められたバネの力で手元が飛び出し、顔や身体に衝突しけがをする危険性があります(写真3)。

なお、家庭用品品質表示法の雑貨工業品品質表示規程では、「傘の開閉時及びシャフト(中棒)の伸縮時には、顔や身体から離して使用する」旨の取扱上の注意の表示が義務付けられています。

写真1. ジャンプ式折りたたみ傘の各部の名称

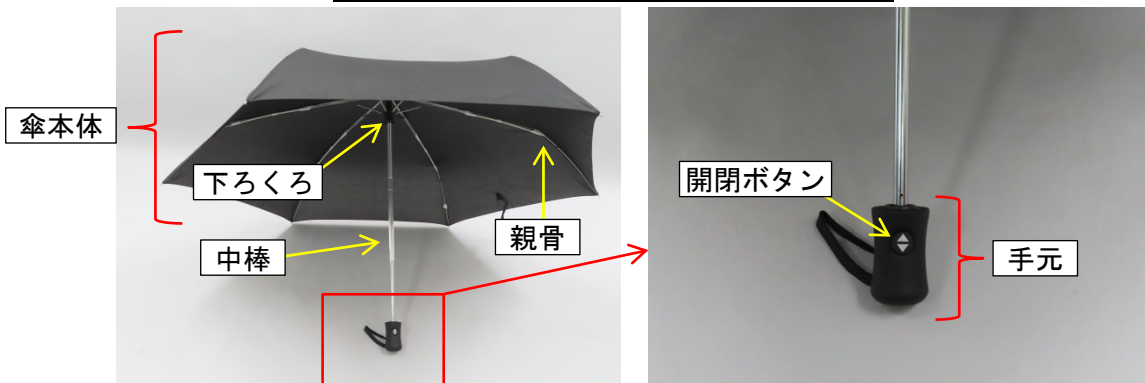


写真2. ジャンプ式折りたたみ傘の使用方法



写真3. ジャンプ式折りたたみ傘を使用中に起きた事故の例

※危険な収納方法の例です。絶対に真似しないで下さい。

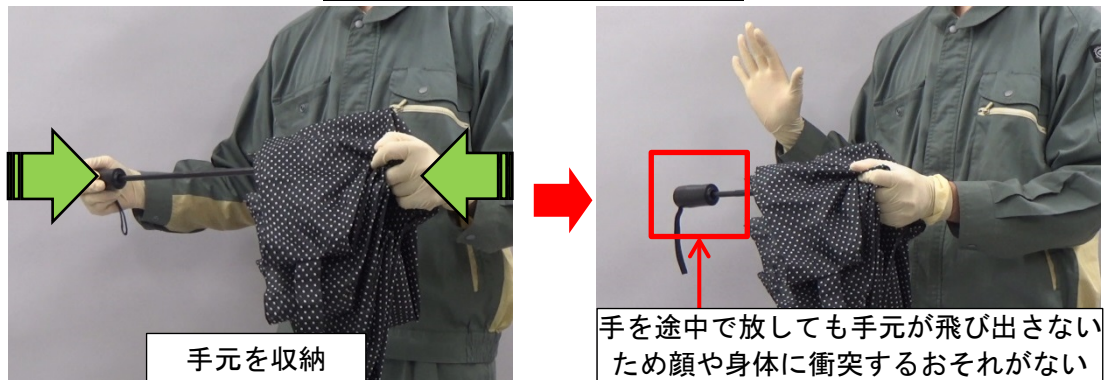


(2) 飛び出し防止機能について

近年、ジャンプ式折りたたみ傘の中で、手元を収納する途中で手を放しても手元が飛び出さずに止まる機能（以下、飛び出し防止機能とします）を備えたものが販売されるようになりました（写真4）。

飛び出し防止機能が備わった商品は、手元を収納中に手を途中で放しても、手元が飛び出さないため、顔や身体に衝突する事故を防ぐために有効であると考えられます。

写真4. 飛び出し防止機能について



4. PIO-NET(パイオネット：全国消費生活情報ネットワークシステム)より

PIO-NETには2014年4月以降、ジャンプ式折りたたみ傘の危害・危険に関する相談が13件寄せられ（2019年7月末日までの登録分）、当センターには3件の商品テスト依頼が寄せられました。事例1、2はいずれも治療に1か月以上要した事例です。（カッコ内は危害を受けた者の属性）

○当センターに商品テスト依頼が寄せられた事例

<事例1>

ジャンプ式折りたたみ傘の手元を押し込んだところ、完全に押し込んでいなかったらしく、手を放した途端、勢いよく手元が飛び出し眼球を直撃し、水晶体を支える目の繊維が切断され、視力が0.7から0.1に低下した。

（受付年月：2018年4月、50歳代・女性）

<事例2>

ジャンプ式折りたたみ傘をさして登校し、学校の玄関で傘を閉じて、中棒を収納しようとしたときに跳ね返ってきた手元が前歯と唇に当たり、前歯が1本折れ唇を2針縫うケガをした。購入時にタグが付いていたが詳しく読まなかった。

(受付年月：2016年11月、10歳代・女性)

○その他の事例

<事例3>

ジャンプ式折りたたみ日傘をたたみ、手に持っていた時に、押し込んだ手元が急に飛び出し口に当たり歯が折れた。

(受付年月：2018年10月、60歳代・女性)

<事例4>

ジャンプ式折りたたみ傘の手元をしまう際に、完全に奥まで差し込んで止めることが出来ず中棒が途中で逆戻りした。強い反動で手元があごに当たり皮下出血してあごに黒いあざができた。

(受付年月：2017年6月、70歳代・女性)

<事例5>

ジャンプ式折りたたみ傘の手元を収納しようとしたら、手が滑って手元が目当たり、虹彩から出血をした。

(受付年月：2015年5月、40歳代・女性)

5. 消費者へのアンケート調査

ジャンプ式折りたたみ傘を使用したことのある男女1,000人(男性697人、女性303人)に対して、ジャンプ式折りたたみ傘の使用実態について調査を実施しました。一部を以下に示します(詳細は、参考資料参照)。

(1) ジャンプ式折りたたみ傘を使用中にけがをしたり危険を感じたことがあるかについて

約3割の人はジャンプ式折りたたみ傘を使用中にけがをしたり危険を感じたことがあります

1,000人中、43人(4.3%)がけがをしたことがある(どちらもある9人を含む)、253人(25.3%)が危険を感じたことがあると回答しました(図1)。

けがをしたり危険を感じたことがある296人中、144人が手元を収納中に手を放してしまったことのために、133人が誤って手元の開閉ボタンを押したために、手元が飛び出したり飛び出しそうになったとのことでした。

296人について男女別でみると、男性は169人(男性全体の697人の24.2%)、女性は127人(女性全体の303人の41.9%)でした。

けがをした43人のうち、けがをした部位は腕が20人(46.5%)と最も多く、頭部や目などが5人(11.7%)でした。けがの内容は、擦過傷や打撲が34人(69.8%)と最も多くなっていましたが、骨折も1人(2.3%)いました(図2)。

図1. ジャンプ式折りたたみ傘を使用中にけがをしたり危険を感じたことがあるかについて(n=1,000)

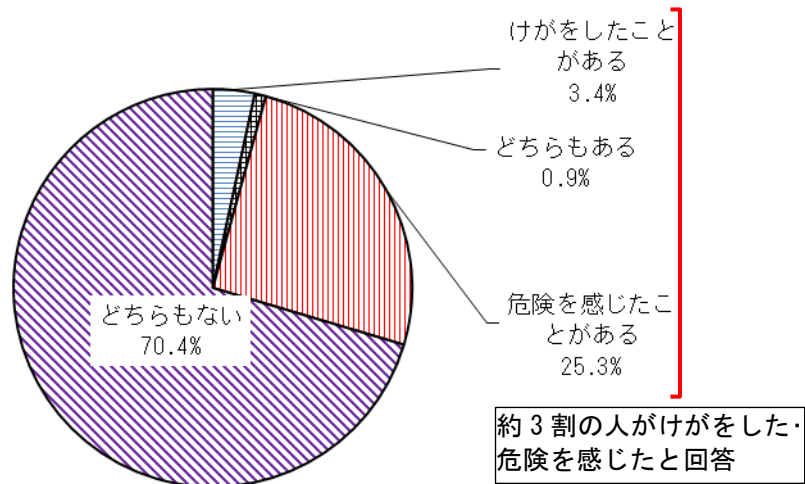
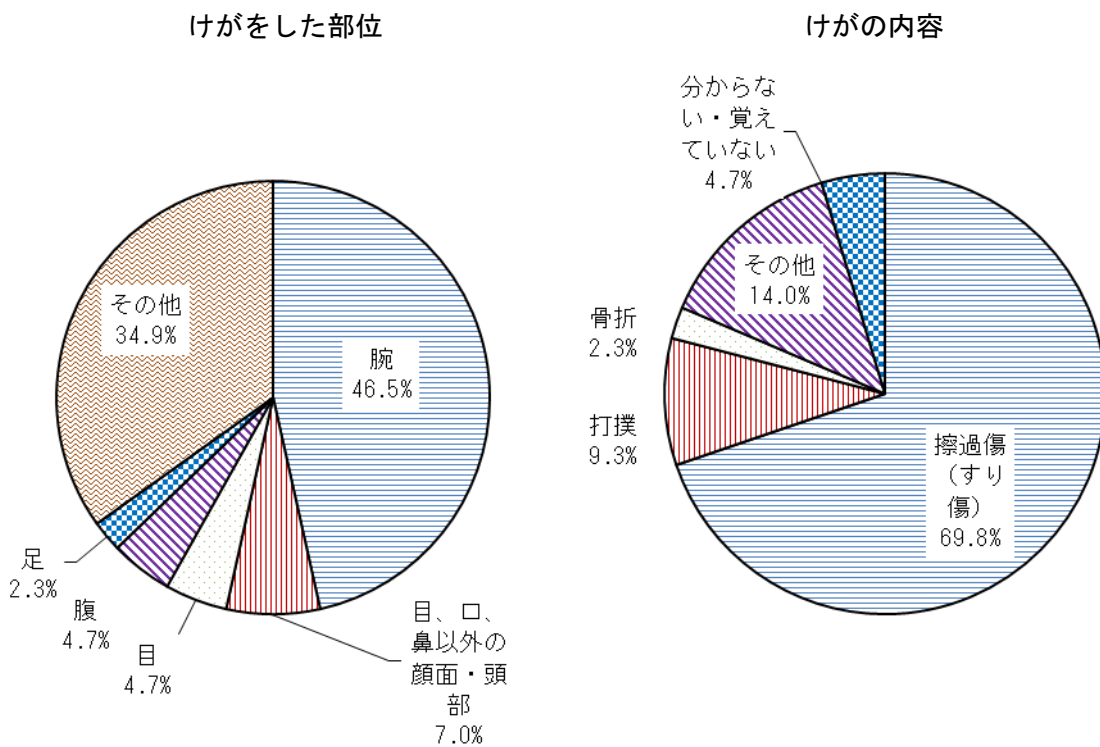


図2. けがの詳細について (n=43)

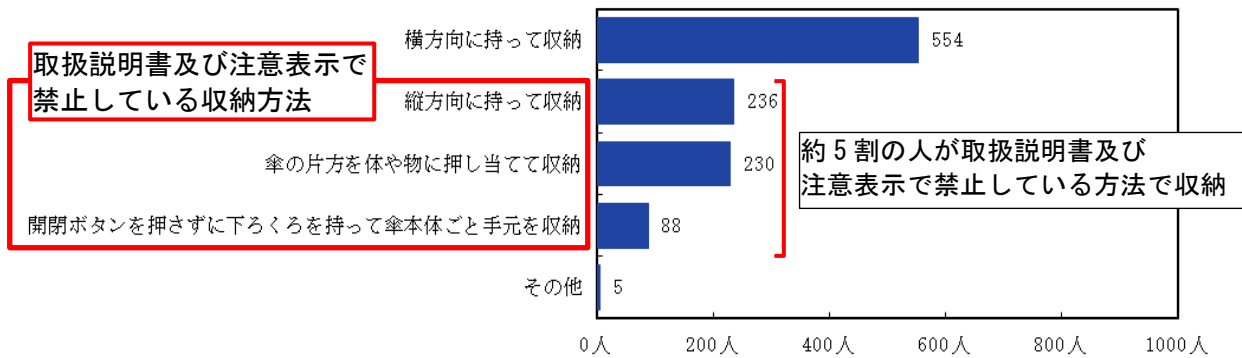


(2) 手元の収納方法について

取扱説明書及び注意表示で禁止している方法で手元を収納することがある人が約5割いました

普段から行っている手元の収納方法について聞いたところ、1,000人中523人(52.3%)が、「縦方向に持って収納」、「傘の片方を身体や物に押し当てて収納」、「開閉ボタンを押さずに下ろくろを持って傘本体ごと手元を収納」と、取扱説明書及び注意表示で禁止している収納方法(後述)で収納することがあると回答しました(図3)。

図3. 手元の収納方法について (n=1,000、複数回答可)



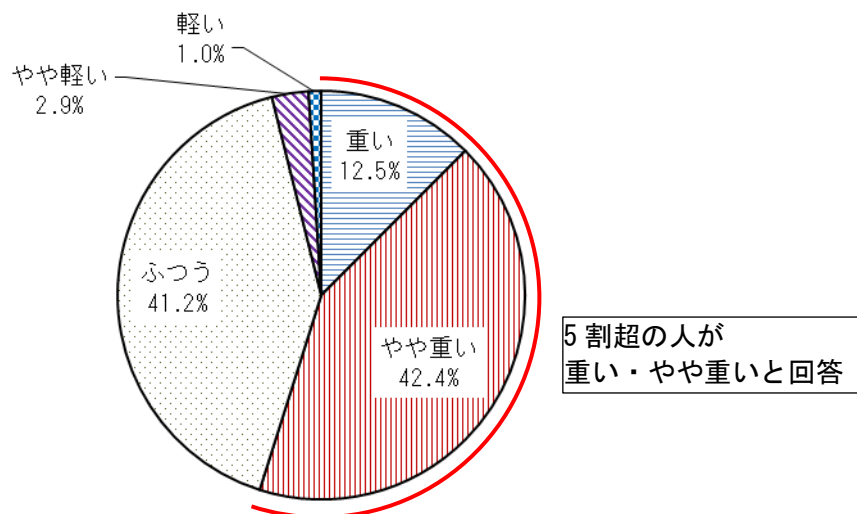
(3) 手元を収納する力について

手元を収納する力について、5割超の人が重い・やや重いと感じていました

手元を収納する力について聞いたところ、1,000人中、125人(12.5%)が重い、424人(42.4%)がやや重いと回答し、重い・やや重いと回答した人の合計は5割を超えていました(図4)。

549人について男女別でみると、男性は352人(男性全体の697人の50.5%)、女性は197人(女性全体の303人の65.0%)でした。

図4. 手元を収納する力について (n=1,000)

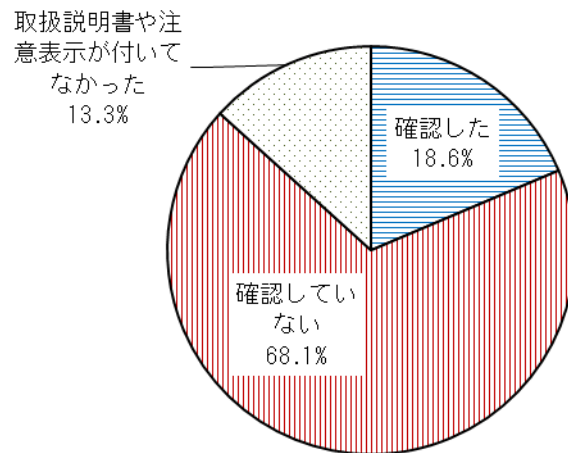


(4) 取扱説明書や注意表示等を確認したかについて

使用前に取扱説明書や注意表示を確認している人は2割に満たない程度でした

ジャンプ式折りたたみ傘を使用する前に取扱説明書や注意表示を確認したかについて質問したところ、1,000人中、186人(18.6%)が確認した、681人(68.1%)が確認していないと回答しました。また、取扱説明書や注意表示が付いていなかったと回答した人が133人(13.3%)いました(図5)。

図5. 使用前に取扱説明書や注意表示を確認したかについて (n=1,000)



6. テスト対象銘柄

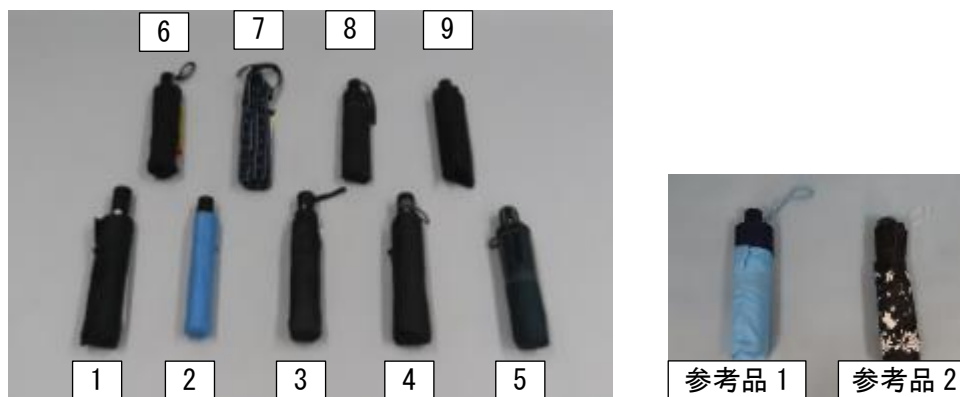
神奈川県相模原市内のホームセンターや雑貨店などの実店舗で販売されている飛び出し防止機能が付いていないジャンプ式折りたたみ傘をテスト対象としました (表1、写真5)。

また、手開き式折りたたみ傘を参考品としてテストに使用しました。

表1. テストに使用した商品

銘柄 No.	親骨の長さ (cm)	親骨の本数	生地組成	購入価格 (円・税込)	備考
1	55	7	ポリエステル 100%	1,274	
2	54	6	ポリエステル 100%	4,860	手元を収納する力が当社比 45%の表示
3	60	6	ポリエステル 100%	1,274	
4	55	7	ポリエステル 100%	3,024	
5	55	8	ポリエステル 100%	2,700	
6	55	6	ポリエステル 100%	1,393	
7	54	6	ポリエステル 100%	1,080	手元の先端が軟質樹脂
8	54	6	ポリエステル 100%	999	
9	54	7	ポリエステル 100%	1,100	
参考品 1	50	6	ポリエステル 100%	873	手開き式折りたたみ傘
参考品 2	50	6	ポリエステル 100%	537	手開き式折りたたみ傘

写真5. テストに使用した商品の外観 (数字は銘柄No.)



7. テスト結果

(1) 手元を収納する力

手元を収納する力は最大で36～77N (4～8kgf) と大きく、また継続的に力を加える必要があるため、力の弱い方は収納しづらい可能性がありました

PIO-NET に登録されている事例の中では、手元を収納できずに手を放してしまった事例がありました。そこで、手元を収納する力を測定しました(写真6)。参考として、手開き式折りたたみ傘についても測定しました。

その結果、手元を収納する力の最大値は36～77N (4～8kgf) で、手開き式折りたたみ傘が12～13N(1kgf)であるのと比較して大きなものでした。また、中棒にバネが入っている影響で継続的に力を加える必要があるため、力が弱い方は収納しづらい可能性がありました(図6、7)。

写真6. 手元を収納する力の測定風景

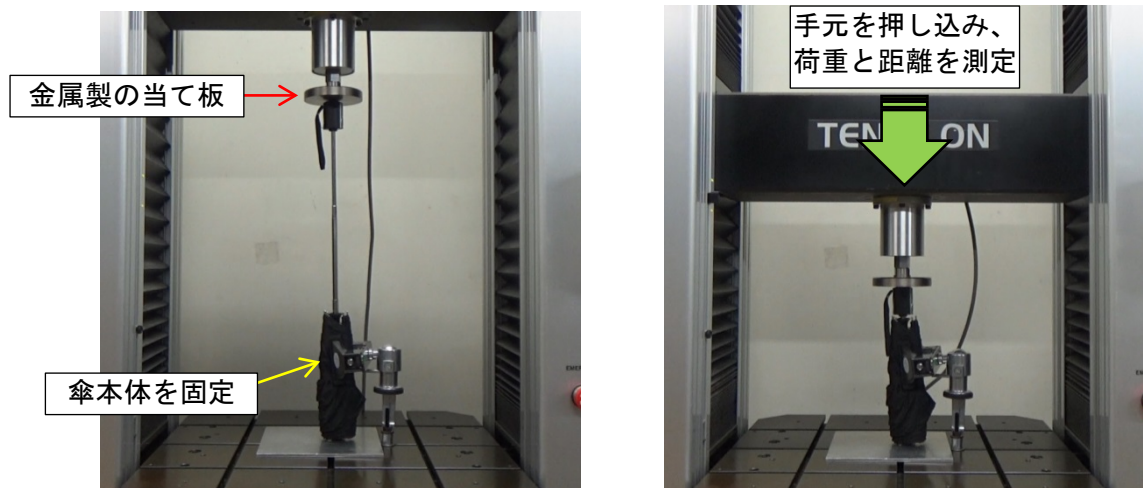


図6. 手元を収納する力の測定結果例

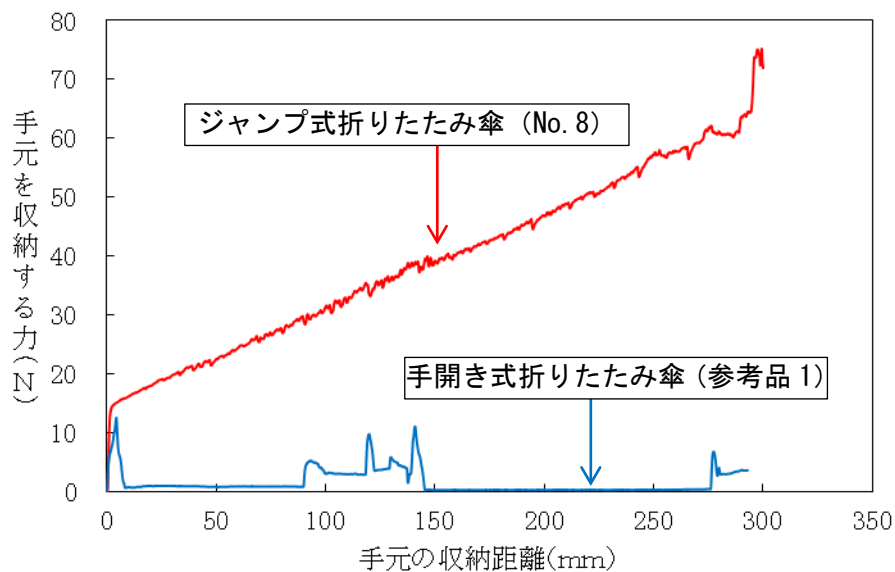
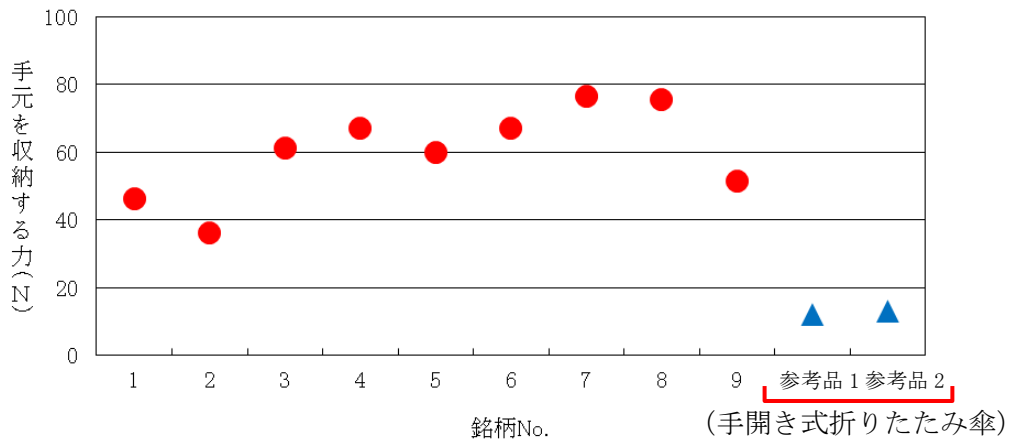


図7. 手元を収納する力の最大値



(2) 飛び出した手元が衝突したときの衝撃力

飛び出した手元が衝突したときの衝撃力は604~1,562N (62~159kgf) と大きく、顔や身体に衝突した場合、重篤なけがにつながる可能性があり、参考として厚さ約4mmのガラス板に飛び出した手元を衝突させたところ、ガラス板が破砕しました

PIO-NET に登録されている事例の中では、手元を収納中に手を放し、飛び出した手元が衝突してけがを負った事例がみられました。

そこで、手元を収納中に手を放し、飛び出した手元が衝突したときの衝撃力を測定しました (写真7)。なお、No.7の手元の先端には衝撃を軽減することをうたった軟質な樹脂が付いていました (写真8)。

その結果、飛び出した手元が衝突したときの衝撃力は 604~1,562N (62~159kgf) と大きく、顔や身体に接触した場合、重篤なけがにつながる可能性がありました (図8)。

また、参考として最も衝撃力が強かった No.5 を用いて、厚さ約 4mm のガラス板に飛び出した手元を衝突させたところ、ガラス板が破砕しました (写真9)。

写真7. 飛び出した手元が衝突したときの衝撃力の測定風景

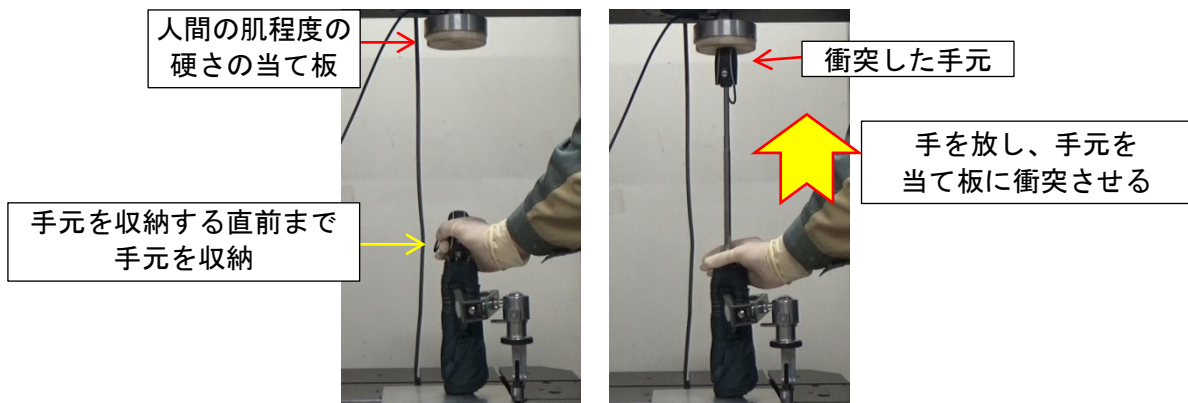


写真8. No. 7の手元の先端



図8. 飛び出した手元が衝突したときの衝撃力

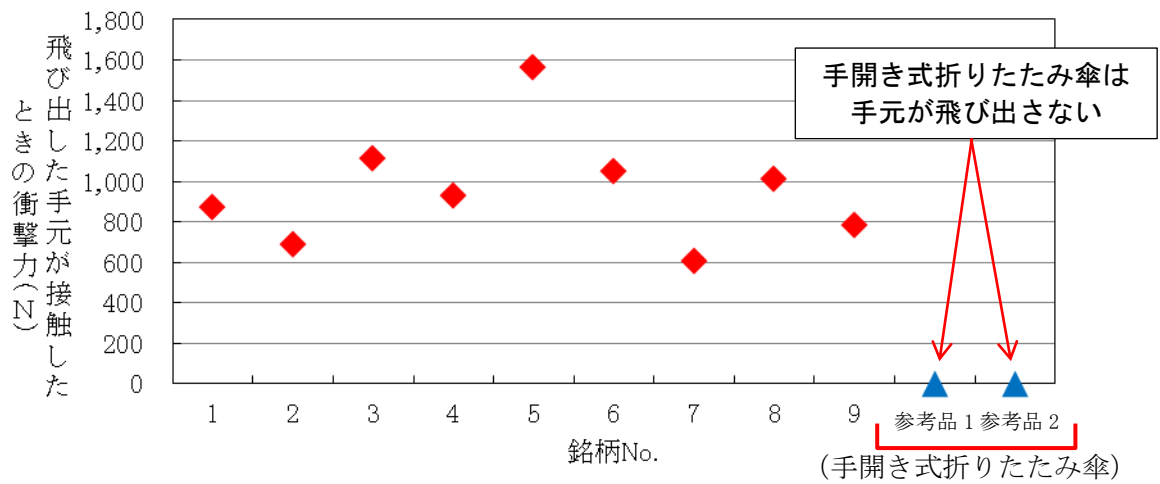
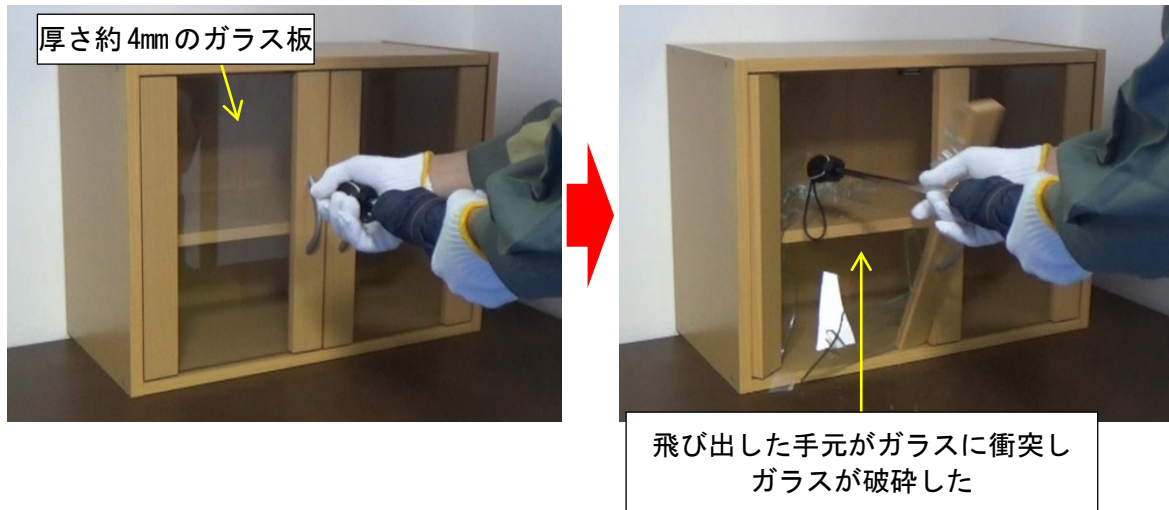


写真9. 飛び出した手元をガラスに衝突させたときの様子 (No. 5)



(3) 表示の調査

すべての銘柄で手元の収納方法に関する表示が確認されました

取扱説明書及び注意表示を確認したところ、すべての銘柄で手元の収納方法に関する表示が確認され、顔や身体から離して収納する旨の表示のほか、胸の前で地面と平行になるように両手で持って収納する旨の表示や、禁止事項として、縦方向に持って収納（写真10-①）、壁や物等に押し当てて収納（写真10-②）、開閉ボタンを押さずに下ろくろを持って傘本体ごと手元を収納（写真10-③）のような、危険や故障を伴う可能性のある収納方法を禁止する旨の表示も確認されました。

写真10. 取扱説明書及び注意表示で禁止している収納方法の例

①縦方向に持って収納	②傘の片方を身体や物に押し当てて収納	③開閉ボタンを押さずに下ろくろを持って傘本体ごと手元を収納
		

8. 消費者へのアドバイス

(1) ジャンプ式折りたたみ傘は内部に強力なバネが入っているため、使用方法を誤れば重篤な事故につながる危険性があります。使用する際は取扱説明書をよく読み、十分に注意しましょう

ジャンプ式折りたたみ傘は便利な反面、内部に強力なバネが入っているため、手元を収納する際に、手開き式折りたたみ傘と比較して大きな力が必要なほか、継続的に力を加える必要があります。もし、手元を収納中に手を放してしまった場合は、PIO-NETに寄せられた事例やアンケート結果、商品テスト結果のように、身体に衝突し重篤なけがをする危険性があります。使用する際には取扱説明書や注意表示をよく読み、手元が顔や身体に当たらないように十分に注意しましょう。

(2) ジャンプ式折りたたみ傘の中には飛び出し防止機能が備わった商品もあります。飛び出し防止機能が備わった商品を選択するようにしましょう

近年、ジャンプ式折りたたみ傘の中で、手元を収納する途中で手を放しても、手元が飛び出さずに止まる飛び出し防止機能が備わった商品が販売されるようになりました。例えば、雨の日に濡れた手で手元を収納する際に手を滑らせてしまっても、このような商品なら手元が飛び出さず、顔や身体に衝突する事故を防げると考えられます。これから購入を検討している場合は、積極的に飛び出し防止機能が備わった商品を選択するようにしましょう。

9. 事業者・業界への要望

(1) ジャンプ式折りたたみ傘の危険性や正しい使用方法について、消費者への更なる啓発を要望します

2013年に家庭用品品質表示法の雑貨工業品品質表示規程が改正された以降も、ジャンプ式折りたたみ傘に関する相談が寄せられ、アンケート調査でも約3割の人がけがをしたことや危険を感じたことがありました。ジャンプ式折りたたみ傘の危険性や正しい使用方法について、これまで以上に消費者へわかりやすい説明や情報提供などの啓発を要望します。

(2) より安全に配慮した商品の普及を要望します

すべての銘柄で手元の収納方法に関する表示が確認されたものの、アンケート調査では取扱説明書及び注意表示を確認している人は2割に満たず、取扱説明書及び注意表示で禁止されている収納方法をすることがある人が約5割いました。一方、近年ではジャンプ式折りたたみ傘の中で、手元を収納中に手を放しても、手元が飛び出さない機能（飛び出し防止機能）が備わった商品が販売されるようになりました。消費者が何らかの事情で収納途中に手を放した場合でも、飛び出した手元が顔や身体に衝突しないよう、飛び出し防止機能をすべての商品に備える等、より安全に配慮した商品の普及を要望します。

10. 要望先と情報提供先

○要望先

日本洋傘振興協議会（法人番号 1120005004041）

○情報提供先

消費者庁 消費者安全課（法人番号 5000012010024）

消費者庁 表示対策課（法人番号 5000012010024）

内閣府 消費者委員会事務局（法人番号 2000012010019）

経済産業省 製造産業局 生活製品課（法人番号 4000012090001）

経済産業省 商務情報政策局 製品安全課（法人番号 4000012090001）

公益社団法人日本通信販売協会（法人番号 9010005018680）

一般社団法人日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会（法人番号 8010005004343）

日本チェーンストア協会（法人番号 5700150005467）

日本百貨店協会（法人番号 9010005030272）

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165

1 1. テスト方法

(1) 手元を収納する力の測定

中棒を伸ばした状態で傘本体を固定し、手元を300mm/minの速度で押し込んでいき、手元を収納する（カチッと音が鳴り手元が固定される）ために必要な力を測定し、その最大値を測定値としました。

(2) 飛び出した手元が衝突したときの衝撃力の測定

傘本体を固定し、手元を押し縮めていき、収納位置となる直前（カチッと音が鳴る直前）に手を放して、手元が飛び出して当て板に衝突したときの力を測定し、その最大値を測定値としました。

ロードセルには、剛体とみなせる金属製の板に、厚さ10mmの人間の肌程度の硬さの樹脂製の板（デュロメーター硬さE10程度）を取り付けたものを当て板とし、中棒が伸びきる位置より10mm下の位置に配置しました。なお、No. 7は手元には軟質な樹脂が取り付けられていたため、その分の高さだけ、当て板をさらに下に配置しました。

アンケート集計結果

実施時期：2019年7月

調査対象：ジャンプ式折りたたみ傘を使用したことがある人

人数：1,000名

対象年齢：15～99歳

※割合は、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。

Q1. ジャンプ式折りたたみ傘を使用中にけがをした、あるいは危険を感じたことはありますか。
(いくつでも)

全体	回答数	%
けがをしたことがある	43	4.3
危険を感じたことがある	262	26.2
どちらもない	704	70.4

Q2. 前問にて、「けがをしたことがある」、「危険を感じたことがある」と回答した方について、具体的な状況を教えてください。(いくつでも)

n=296	回答数	%
手元を押し縮めて収納中に誤って手を放す等をして手元が飛び出した、または飛び出しそうになった	144	48.6
誤って手元の開閉ボタンを押してしまい手元が飛び出した、または飛び出しそうになった	133	44.9
上記以外にバネの力で手元が飛び出した、または飛び出しそうになった	70	23.6
その他 具体的に：	28	9.5

Q3. 先程、「けがをしたことがある」と回答した方、もしくは「けがをしたことがある」、「危険を感じたことがある」どちらも回答した方は、最も大きなけがをした傘の使用期間についてお答えください。先程、「けがをしたことがある」と回答した方は、使用していた期間をお答えください。「けがをしたことがある」、「危険を感じたことがある」どちらも回答した方は、最も大きなけがをした傘についてお答えください。

n=296	回答数	%
半年未満	77	26.0
半年以上～1年未満	58	19.6
1年以上～2年未満	50	16.9
2年以上	111	37.5

Q4. 先程、「けがをしたことがある」と回答した方、もしくは「けがをしたことがある」、「危険を感じたことがある」どちらも回答した方は、最も大きなけがをした傘の購入時の値段を教えてください。先程、「危険を感じたことがある」と回答した方は、最も危険を感じた傘の購入時の値段を教えてください。

n=296	回答数	%
1,000 円未満	47	15.9
1,000 円以上 5,000 円未満	188	63.5
5,000 円以上 10,000 円未満	11	3.7
10,000 円以上	1	0.3
不明・忘れた	49	16.6

Q5. 先程、「けがをしたことがある」と回答した方、もしくは「けがをしたことがある」、「危険を感じたことがある」どちらも回答した方は、最も大きなけがをした傘について、写真3に示すような飛び出し防止機能はついていましたか。先程、「危険を感じたことがある」と回答した方は、最も危険を感じた傘について、写真3に示すような飛び出し防止機能はついていましたか。

n=296	回答数	%
付いていた	66	22.3
付いていなかった	230	77.7

Q6. 先程、「けがをしたことがある」と回答した方にお伺いします。けがをした場所をお答えください。複数回けがを負った方は最も重篤であった事柄・部位についてお答えください。

n=43	回答数	%
目	2	4.7
口や歯	0	0.0
鼻	0	0.0
目、口や歯、鼻以外の顔面・頭部	3	7.0
腕	20	46.5
胸	0	0.0
腹	2	4.7
足	1	2.3
その他 具体的に：	15	34.9

Q7. 先程、「けがをしたことがある」と回答した方にお伺いします。けがの種類をお答えください。複数回けがを負った方は最も重篤であった事柄・部位についてお答えください。

n=43	回答数	%
骨折	1	2.3
脱臼	0	0.0
ねんざ	0	0.0
打撲	4	9.3
擦過傷（すり傷）	30	69.8
その他 具体的に：	6	14.0
分からない・覚えていない	2	4.7

Q8. 先程、「けがをしたことがある」と回答した方にお伺いします。医療機関を受診した場合、完治までの期間をお答えください。複数回けがをした方は最も重篤であった事柄についてお答えください。

n=43	回答数	%
1 週間未満	17	39.5
1 週間～1 カ月	2	4.7
1 カ月～1 年	0	0.0
1 年以上	0	0.0
受診していない	24	55.8

Q9. 飛び出し防止機能がついているジャンプ式折りたたみ傘を所持していますか。

n=1000	回答数	%
所持している	264	26.4
所持していない	657	65.7
付いている傘、付いていない傘を両方所持している	79	7.9

Q10. ジャンプ式折りたたみ傘を購入した場所をお答えください。(いくつでも)

n=1000	回答数	%
百貨店	189	18.9
スーパー	160	16.0
雑貨店	161	16.1
コンビニエンスストア	97	9.7
ドラッグストア	22	2.2
傘専門店	27	2.7
インターネット通信販売	215	21.5
ホームセンター	193	19.3
その他 具体的に：	120	12.0

Q11. ジャンプ式折りたたみ傘の手元をどのように収納しているかお答えください。(いくつでも)

n=1000	回答数	%
横方向に持って収納	554	55.4
縦方向に持って収納	236	23.6
傘の片方を身体や物に押し当てて収納	230	23.0
開閉ボタンを押さずに下ろくろを持って傘本体ごと手元を収納	88	8.8
その他	5	0.5

Q12. ジャンプ式折りたたみ傘の手元を押し縮めて収納する力についてお答えください。

n=1000	回答数	%
重い	125	12.5
やや重い	424	42.4
ふつう	412	41.2
やや軽い	29	2.9
軽い	10	1.0

Q13. ジャンプ式折りたたみ傘を使用する前に取扱説明書や注意表示を確認しましたか。

n=1000	回答数	%
確認した	186	18.6
確認していない	681	68.1
取扱説明書や注意表示が付いてなかった	133	13.3